情報教育調查研究委員会

一 テーマ

継続して管理・更新がしやすいウェブページのあり方

二 テーマ設定の理由

令和2年度以前、上小教育会のウェブページは「WordPress」というソフトで更新・変更を行っていた。これはオープンソース(無料)のソフトであり、機能性とカスタマイズ性の高さから世界中で多くの人に利用されているソフトである。しかし「WordPress」はウェブデザイナーなどのプロ向きのツールであり、ウェブページ制作の初心者にはハードルが高いものでもある。無料のソフトであるため、各委員が自分のPCにダウンロードして、ウェブページのメンテナンスや更新を行えることを目指していたものの、テキストや解説書が無い状態から、ある程度の操作ができるようになるにはハードルが高いものがあった。

そこで、情報委員会で市販のソフトを購入し、高度な知識や技術が無くてもウェブページを制作した り更新したりすることができるようにすることを目指した。

以上から、上記のテーマを設定した。

三 研究の経過

–					
第一回	5月	2 日	(火)	上小教育会館	教育会総会当日
					自己紹介 係決定・研究テーマ決定
第二回	6月	6 日	(火)	上小教育会館	上小教育会ウェブページの概要説明
					年間計画のPDF化について
第三回	8月2	2 日	(火)	上小教育会館	ホームページビルダーSPを使用したウェブページ
					更新の講習・研修会 (アップロード方法も)
第四回1	1月2	7 日	(月)	上小教育会館	総委員会当日 研究のまとめ作成について
					本年度の反省と来年度への要望について
第五回	1月2	2日	(月)	上小教育会館	ウェブページ更新作業の引継ぎ

四 研究の内容

1. ウェブページの制作・更新について

ウェブページの制作・更新はいくつもの段階がある。

- ① ウェブページ更新用のパソコンをネットにつなぐ。(学校LANは外部につなぐことができない。)
- ② メールの設定を行い、各委員会の長よりメールを受け取れるようにする。
- ③ 各委員会の委員長から、研究計画や研究のまとめをメールで集める。
- ④ 送られてきたワードファイルから個人名などを削除してPDFファイルに変換する。
- ⑤ ホームページビルダーでページを変更して、PDFファイルにリンクをつなげる。
- ⑥ ライブラリー目録や予約状況のエクセルファイルを最新のものに更新する。

これらの内容を、情報委員に分割して行うことでスムーズに活動を進めることができた。夏休み前に 1回、夏休み中に1回教育会館に集合した。同時にZOOMも開催した。 2. ウェブページの概要・更新の方法についての伝達講習

上小教育会館で、ウェブページのレイアウトの変更の仕方と、学習指導委員会と調査研究委員会のデータをアップロードする方法を学びあう活動を行った。各委員会の長から集めた研究計画や研究まとめのチェック作業も同時に行った。その中でワードファイルからPDFファイルへの変換のやりかたや、上小教育会館のウェブページの階層などについての知識を高めることができた。

五 研究のまとめと課題

- 1. 更新作業の伝達を行うことで、ウェブページの運用について各委員がイメージを持って検討することができた。ホームページビルダーの解説書を購入したことで、ウェブページの運用について基礎から学ぶことができた。
- 2. トップページの「新会長の挨拶」やスケジュールページの「年間計画」など、早めに更新すること が適切であるページは早めの更新を心がけたい。そのためにも、年度の早い時期に更新方法等を委 員で共有し、役割分担をして更新作業を進められると良い。
- 3. DVDの目録や、会館利用の空き状況もダウンロードして確認することができる。ただし、ウェブページ更新の際、以前のデータに上書きしてしまう可能性があるので、DVD目録と会館利用のエクセルファイルだけは更新の際にアップロードしないようにする。
- 4. 2年前にホームページビルダーを購入して以降、ウェブページの活用方法について一定の形ができてきている。今後は、委員会として情報教育に関するスキルやモラル指導についての研究を深めていくことも大切に考えたい。
- 5. 情報の取り扱いについては、個人情報保護の観点を大切に考え、昨年度からの流れを大切にして運用にあたっていきたい。指導案などを載せる場合でもチェックを行い、授業者名や生徒名を削除してからアップロードを行いたい。
- 6. 本委員会の運営にあたっては少数による運営が可能であることから、本年度も昨年に引き続き委員 4名でのスタートになったが、特に問題はなかった。

令和5年度 情報教育調査研究委員会